

2024年度中小企業テレワーク部会について

【部会の目的】

中小企業の持つテレワークに関する課題を部会メンバーの専門性、サービスで解決し、柔軟な働き方の実現により、中小企業における、ウェルビーイングの実現、生産性向上、人材確保などに寄与する。

【これまでの取り組み】

<2020年度>

中小企業向けQ&Aサイト「さあ始めよう！テレワーク
これであなのお悩みを一気に解決～」公開

<2021年度>

電子書籍「テレワークに躊躇している あなたのハテナにこたえる」
全6巻を発刊(kindle)

<2022年度>

Q&Aサイト、電子書籍をバージョンアップ
TeleWorkBook2023(全6巻)を発刊

<2023年度>

部会員相互の交流を強化 参加企業のテレワークに
関する取り組みのベンチマーキングを実施し、中小
企業 に対するテレワークの知見を共有

■ オフィスツアーの様子

・東洋通信工業(12月)



・キャリア・맘(2月)



・リコージャパン(3月)



・TeleworkBook2023(kindle)



【2024年度活動計画案】

- ・まだテレワークを導入していない中小企業へ、テレワークが実現する価値を、事例、ソリューションを交えてYouTube配信しテレワークの導入を促進する(チーム活動を予定)
- ・実際の中小企業経営者の方からご意見、アドバイスを頂きます。

<募集期間> 24年5月10日(金)～5月28日(木)

<開催日程>

回	日時			形式
第1回	6月 11日	火	15:00-17:00	ハイブリッド形式
第2回	7月 10日	水	15:30-17:00	
第3回	8月 6日	火		
第4回	9月 17日	火		
第5回	10月 9日	水		
第6回	11月 12日	火	15:00-17:00	

<申込フォーム>

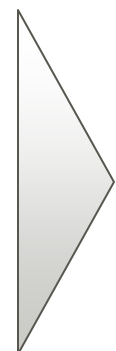
こちらのgoogleフォームからお申し込みください。
(アクセスできない場合はメールでご連絡いただいても結構です)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdnVkQqHRSKwvSjL2eqNHEjbsr43dbGD8_76guVaWFqdv8Iq/viewform

<参加のメリット>

- 1.テレワークに関する情報と知見の獲得
- 2.メンバー相互の交流による新たな関係構築
- 3.自社サービス、ソリューションのPR

- ・経営者の意見が強いので、**経営者向けの対策を発信すべき**
- ・テレワーカーをテスト的に使ってもらおうと継続利用につながる事があるので**実際に経験してもらおうべき**
- ・中小企業テレワークの**導入手順書みたいな成果物**が欲しい
- ・発信を**受ける側の人の反応が見えない**、伝わっていないので違和感がある
- ・企業文化が変わらない限り中小企業はかわらない、発信したが到達していないと感じる
- ・テレワーク=在宅勤務ではない スマホ使って社外で仕事することもリモートワーク、生産性UPしている **定義が変わっても良いと思う**
- ・BPOにより従業者はコアな業務にシフトできる(雇用形態自体が違うので不公平感少ない)
- ・サテライト的なテレワークも受け入れられやすい
- ・**BCP対策としてのテレワークの必要性**は能登地震でも顕著となった
- ・電子書籍等の**広報活動方法**、及び中小企業様からの**フィードバックの仕組み**
- ・**アウトプットのフィードバックを受ける仕組み**が必要
- ・**BCP対策**などのホラーストーリーで提案するのも良い
- ・建設業で現場のFAX受信や日報作成など**かみ砕いて提案すべき**
- ・**中小企業経営者のなまもの声**を聞いてみたいみたい
- ・今年度同様にオフラインでの親睦活動の継続に期待しております。
- ・**エンドユーザーとの座談会**などがあると良いかと思えます。
- ・この2年間、資金調達の相談などは6 - 7割はスマホで情報共有できている。
- ・ネットバンキングも活用している 社長の仕事の仕方も変わってきている スマホで働き方が変わってきている、生産性向上しているという認識の上に働き方を提案すべき
- ・TickTockなどで**ポイントだけ手軽に発信する 動画だと発信しやすいと思う**
- ・**テレワーク=在宅勤務ではない**という前提に立って生産性をいかに高められるかを動画で表現すべき
- ・オフィスツアーのように**実践していることを発信すべき**
- ・**経営者に来てもらって動画に登場してもらおうのも良い**



- 1.経営者に対してのメッセージとフィードバックの仕組み(経営者の生の声)
- 2.届きやすい発信方法→動画 TickTock
- 3.テレワークの裾野拡大 テレワーク=在宅勤務ではない

2024年度中小企業テレワーク部会について (案)

まだテレワークを導入していない中小企業へ、テレワークが実現する価値を、事例、ソリューションを交えてYouTube配信しテレワークの導入を促進する



例えば、、、

「テレワークなら

- ・人材確保が実現できます。
- ・介護離職を防止できます。
- ・生産性向上が向上します。
- ・建設業での働き方改革が実現できます。
- ・物流業での働き方改革が実現できます。

タイトル	テレワークなら〇〇〇を 防止 できます	
概要		
コンテンツ	・現状 (課題)	
	・テレワークでの 改善案 (ソリューション)	
	・実例	
	・その他	

回	日時			形式	内容
第1回	6月 11日	火	15:00-17:00	ハイブリッド形式	自己紹介・オリエンテーション ・オブザーブ企業選出
第2回	7月 10日	水	15:30-17:00		課題テーマ設定・チーム編成 コンテンツ募集
第3回	8月 6日	火			チーム活動
第4回	9月 17日	火			コンテンツ検討会 ①
第5回	10月 9日	水			コンテンツ検討会 ②
第6回	11月 12日	火	15:00-17:00		動画共有